

## 原料費調整制度に基づく平成30年5月検針分のガス料金について

平成30年3月29日  
長野都市ガス株式会社

長野都市ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき、平成30年5月検針分の単位料金を1m<sup>3</sup>につき+9.43円(税込)調整させていただきます。

原料費調整額は、平成30年4月検針分比べて1m<sup>3</sup>につき+1.23円(税込)の調整となります。この調整により、標準的なご家庭(1か月に38m<sup>3</sup>ご使用)で平成30年4月検針分比べ、46円(税込)ガス料金が上がります。

なお、今回の調整は平成29年12月から平成30年2月の平均原料価格に基づくものです。

### ○ 平成30年5月検針分に適用される料金表

一般ガス供給約款における料金表

(税込)

	1か月ご使用量	基本料金 (1か月あたり)	単位料金(1m <sup>3</sup> あたり)	
			平成30年5月検針分	平成30年4月検針分
料金表A	25m <sup>3</sup> までの場合	745.20 円	138.22 円	136.99 円
料金表B	25m <sup>3</sup> を超え76m <sup>3</sup> までの場合	965.21 円	129.41 円	128.18 円
料金表C	76m <sup>3</sup> を超え512m <sup>3</sup> までの場合	1,483.60 円	122.65 円	121.42 円
料金表D	512m <sup>3</sup> を超える場合	7,100.78 円	111.69 円	110.46 円

### ○ 標準家庭における影響額

(税込)

1か月ご使用量	平成30年5月 適用料金	平成30年4月 適用料金	影響額
38m <sup>3</sup> ※	5,882円	5,836円	46円

※標準家庭の1か月ガス使用量は、過去2年間のお客様1件あたりのガスご使用量の平均値です。

### ○ 原料費調整額の算定

平成29年12月から平成30年2月の LNG輸入価格平均値(貿易統計値)	49,830 円/トン	(10円未満四捨五入)	
平成29年12月から平成30年2月の LPG輸入価格平均値(貿易統計値)	67,310 円/トン	(10円未満四捨五入)	
平成29年12月から平成30年2月の 平均原料価格	49,830 円/トン	× 0.9771	
+	67,310 円/トン	× 0.0474	= 51,880 円/トン (10円未満四捨五入)
基準平均原料価格	39,560 円/トン		
原料費変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	51,880 円/トン	－ 39,560 円/トン	= 12,300 円/トン (100円未満切り捨て)
原料価格1トンあたり100円変動した場合の ガス料金1m <sup>3</sup> あたり価格変動額	0.071 円		
平成30年5月検針分調整額	12,300 円	× 0.071円 ÷ 100円 × 1.08	= 9.43 円(税込) (小数第3位以下切り捨て)
平成30年4月検針分調整額	8.20 円(税込)		
対前月増減	9.43 円	－ 8.20 円	= 1.23 円(税込)